

「要介護 1 以上かつ 65 歳以上の慢性閉塞性肺疾患の患者に対する 早期リハビリテーションと再入院との関連」の実施について

この度、当院が神戸市のデータを利用して、慢性閉塞性肺疾患（COPD）患者に対する早期リハビリテーションの介入効果を検証する下記の研究を実施いたします。ご理解いただきますようお願い申し上げます。

1. 研究課題

要介護 1 以上かつ 65 歳以上の慢性閉塞性肺疾患の患者に対する早期リハビリテーションと再入院との関連

2. 研究目的

慢性閉塞性肺疾患（COPD）は 1 年以内の再入院率が 42.3% と高く、COPD 患者の再入院を防ぐことは重要な課題であり、再入院を防ぐ方法として早期リハビリテーションの有効性が注目されています。また、病気ではないけれども年齢とともに筋力や心身の活力が低下し、介護が必要になりやすい、健康と要介護の間の虚弱な状態である「フレイル」に関して、COPD 患者は半分以上がプレフレイル、20% がフレイルであると報告されています。さらに、COPD 患者のうちフレイルな患者はそうでない患者よりも再入院のリスクが 5 倍あると報告されています。

そこで、本研究では要介護 1 以上かつ 65 歳以上の COPD 患者への早期リハビリテーションの実施効果を検証します。また、神戸市民の COPD 患者におけるリハビリテーションの現状を明らかにし、COPD 患者へのリハビリテーションの実施率向上につなげます。

3. 研究対象

2021 年 4 月 1 日時点で要介護 1 以上かつ慢性閉塞性肺疾患（COPD）と診断され、肺炎を含む下気道感染症のために入院した患者のうち生存退院した 65 歳以上の患者の方。

（対象期間：2016 年 4 月 1 日～2021 年 1 月 31 日）

4. 研究内容

上記研究対象患者のうち、生存退院後 8 日から 90 日以内の早期にリハビリテーションを実施された患者と、早期リハビリテーションを実施されなかった患者を比較分析し、退院から 1 年後の肺炎を含む下気道感染症による再入院率や、その他の理由による再入院率等に違いがあるか検証します。

5. 個人情報の保護

個人情報漏洩を防ぐため、名前や住所など個人を特定できる情報を削除し、匿名化されたデータを神戸市立医療センター中央市民病院に提供し、統計解析が行われます。本研究の実施過程及びその結果の公表（学会発表や論文等）の際には、住民の皆さんを特定できる情報は一切含まれません。

6. 研究に用いる情報の種類

研究に用いるデータは、通常の事業の過程で収集される以下の既存情報とします。

- ・医療レセプトデータ（患者基礎情報、傷病情報、医薬品情報、診療行為情報、入院情報、併存疾患情報等）
- ・介護レセプトデータ（要介護状態、利用サービス等）
- ・介護認定調査票（日常生活自立度、ADL、要介護度等）
- ・健診データ（基礎情報、問診結果、健診結果等）
- ・予防接種の接種状況（インフルエンザ、肺炎球菌、新型コロナウイルス）
- ・転入、転出、死亡などの喪失事由

7. 予定研究期間

研究機関の長の許可日から令和6年3月31日

8. 研究実施体制

研究代表機関：神戸市立医療センター中央市民病院 研究代表者 富井 啓介

共同研究機関：一宮西病院 呼吸器内科 研究責任者 城下 彰宏

：京都民医連あすかい病院 内科 研究責任者 片岡 裕貴

情報の提供のみを行う機関：神戸市健康局 健康企画課長 渡辺 正樹

9. 情報の管理責任を有する者

神戸市立医療センター中央市民病院 木原 康樹

10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等ありましたら下記の連絡先まで、お問い合わせください。

また、情報が本研究に用いられることについて、ご了承いただけない場合には研究対象から除外することができますので、下記の連絡先までご連絡ください。（ただし、神戸市立医療センター中央市民病院呼吸器内科においてのデータ分析作業が開始後は、技術上、研究対象からの除外に応じられないことがあります）。その場合でも市の介護サービス・医療サービス・保健事業を受けるにあたって不利益が生じることはありません。

（研究内容について） 神戸市立医療センター中央市民病院 呼吸器内科

研究責任者 富井 啓介

問い合わせ先 白川 千種

〒650-0047 神戸市中央区港島南町2丁目1-1

Tel : 078-302-4321

E-mail: chigusa_shirakawa@kcho.jp

（データ提供について） 神戸市健康局健康企画課

〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1

情報公開文書

Tel : 078-322-6511

E-mail: mck@office.city.kobe.lg.jp